

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果

1 調査の概要

- (1) 調査期日 令和6年4月18日(木)
- (2) 調査を実施した児童・生徒数(学校数)
 - ◆小学校6年生 8,750人(247校)
 - ◆中学校3年生 8,336人(118校)

※調査対象児童生徒が在籍する、市町村立小中学校(義務教育学校含)、県立学校(豊府中学校、別府支援学校小学部中学部、別府支援学校鶴見校中学部)

(3) 調査内容

- ◆教科に関する調査:国語、算数・数学
- ◆児童生徒に対する質問調査、学校に対する質問調査

<調査の目的>

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 結果の概要(教科別平均正答率)

小学校

- 国語は全国平均正答率を上回り、算数は全国平均並み。

中学校

- 国語は全国平均並み、数学は全国平均正答率を下回る。

対象児童生徒	小学校6年生		中学校3年生	
	国語	算数	国語	数学
R6大分県 (公立)	69 (9.7/14問)	63 (10.1/16問)	58 (8.6/15問)	50 (8.1/16問)
R6全国 (公立)	68 (9.5/14問)	63 (10.1/16問)	58 (8.7/15問)	53 (8.4/16問)
全国平均正答率との差	+1	±0	±0	-3